

# 高次脳機能障害ファシリテーター養成講座

## 「高次脳機能障害児が安心して学び、健康に成長するために私たちができること」

高次脳機能障がいは、事故や病気などで脳に損傷を受けたために、言語、記憶、注意、情緒といった認知機能に障がいが起こり、日常生活や社会生活に制約が生じている状態です。宮崎県身体障害者相談センターでは、この障がいに対する理解を深めてもらうためこれまでに教育・医療・福祉等の関係者を対象に研修会を開催してきました。本年も昨年に引き続きNPO法人高次脳機能障害支援ネットの皆様を講師に迎え、下記のとおり教育・医療・福祉関係等の専門職を対象とした、高次脳機能障がい児支援の専門家養成講座を開催します。

日 時： 平成30年11月22日(木) 午前9時30分から午後4時まで  
(受付 午前9時から)

会 場： 宮崎県総合保健センター 5階 大研修室  
(宮崎市霧島1丁目1番地2)

対象者： 教育・医療・福祉・保健・行政・市町村機関職員等  
当事者、家族、支援者等

受講料： 無料

講 師： NPO法人高次脳機能障害支援ネット

内 容：

- |               |              |
|---------------|--------------|
| (1) 高次脳機能障害とは | (橋本圭司:医師)    |
| (2) 知る(しる)    | (石松一真:心理学者)  |
| (3) 評価の実際     | (蓮川嶺希:作業療法士) |
| (4) 質疑応答      |              |

【昼食休憩 正午から午後1時まで】

- |                              |                 |
|------------------------------|-----------------|
| (5) ファシリテーターの心得              | (平山千鶴:ファシリテーター) |
| (6) 共感する                     | (柄総淳子:看護師)      |
| (7) つなげる                     | (玉井 智:言語聴覚士)    |
| (8) 脳科学から見た「羅心盤」の効果          | (梶間 剛:医師)       |
| (9) 集団リハビリテーション「羅心版」デモ       |                 |
| (10) 「高次脳機能障害ファシリテーター」認定証の発行 |                 |

※裏面の参加申込書により申し込んでください。

※昼食は、各自でご準備ください。

※会場の駐車場は駐車台数に限りがありますので、公共交通機関の利用等よろしくお願  
いいたします。